

平成29年第1回美祢市議会臨時会会議録（その1）

平成29年1月18日（水曜日）

1. 出席議員

1番	末永義美	2番	杉山武志
3番	戎屋昭彦	4番	猶野智和
5番	秋枝秀稔	6番	岡山隆
7番	高木法生	8番	三好睦子
9番	山中佳子	10番	岩本明央
11番	下井克己	12番	秋山哲朗
13番	徳並伍朗	14番	竹岡昌治
15番	安富法明	16番	荒山光広

2. 欠席議員 なし

3. 出席した事務局職員

議会事務局長	綿谷敦朗	議会事務局長	野尻登志枝
議会事務局長係	大塚享		

4. 説明のため出席した者の職氏名

市長	西岡晃	副市長	篠田洋司
市長公室長	石田淳司	総務部長	田辺剛
総合政策部長	藤澤和昭	市民福祉部長	三浦洋介
建設経済部長	西田良平	総合観光部長	奥田源良
美東総合支所長	倉重郁二	総務部次長	大野義昭
総務部次長	細田清治	総務部財政課長	竹内正夫
市民福祉部地域福祉課長	福田泰嗣	市民福祉部高齢福祉課長	河村充展
建設経済部次長	白井栄次	建設経済部農林課長	志賀雅彦
教育長	岡崎堅次	病院事業管理者	高橋睦夫
上下水道事業管理者	波佐間敏	代表監査委員	重村暢之
会計管理者	杉原功一	消防長	松永潤
教育委員会事務局長	金子彰	教育委員会事務局次長	末岡竜夫
病院事業局管理部長	安村芳武	上下水道局長	松野哲治

秋 芳 総 合
支 所 長

佐々木 彰 宣

消防本部次長

有 吉 武 士

5. 付議事件

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 1 号 平成 2 8 年度美祢市一般会計補正予算（第 7 号）

6. 会議の次第は次のとおりである。

午後1時00分開会

○議長（荒山光広君） これより、平成29年第1回美祢市議会臨時会を開会いたします。

〔議長 荒山光広君 登壇〕

○議長（荒山光広君） 平成29年第1回美祢市議会臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

輝かしい平成29年の新春を迎え、市民の皆様、執行部の皆様、また、議員の皆様の健やかなお姿に接し、新年の御挨拶を申し上げますことを心から光栄に存ずる次第であります。

美祢市は本年3月、合併後、丸9年を迎えることとなりますが、第一次美祢市総合計画後期基本計画や美祢市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「交流拠点都市～観光立市～」の創造を目指した行財政運営がなされておりますことは、関係各位の御理解と御協力のたまものと深く感謝いたします。

さて、地方創生という名のもと、自己決定と自己責任による地域活性化が求められる中、住民に最も身近な存在である基礎自治体、美祢市の役割はますます重要になっております。

二元代表制のもと、その一翼を担う市議会は、執行機関との立場や機能の違いを踏まえ、常に緊張ある関係を保ちつつ、より身近で開かれた議会であるとともに、誠実かつ着実な議会運営、さらに行政運営の監視と評価に加え、独自の政策立案も求められているところであります。

これらを踏まえ、本市議会は、各地域で議会報告会を開催するなど、市民の皆様からいただいた御意見、御要望を取りまとめ、自由闊達な議論をすることにより、市政における課題、論点、争点を市民の皆様にも明確にする責務があります。

今後、本市が抱えております諸課題に対し、迅速かつ的確に対応しながら、市民の皆様が安全で安心して暮らしていただけるよう、さらなる努力と研さんを積み重ねてまいる所存であります。

どうか、市民の皆様、執行部の皆様の温かい御理解と絶大なる御協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます、年頭の御挨拶といたします。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。

〔議長 荒山光広君 議長席に着く〕

○議長（荒山光広君） この際、市長より年頭の御挨拶がございます。西岡市長、よろしく願いいたします。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） 平成29年の念頭に当たりまして、議長及び議員の皆様にご挨拶申し上げます。また、このMYTをごらんの市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます。

また、このMYTをごらんの市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます。

さて、昨年4月の市長選挙におきまして、市政を担わせていただくこととなりました。新年を迎え、改めて私に課せられた責任の重さを胸に抱きながら、また就任当初の気持ちを忘れることなく、市民の皆様への負託に応えるべく、職責を全うする所存でございます。

そして、現在、私が市長に就任し、初めての当初予算編成を進めているところでございます。

これまでさまざまな機会でお話ししておりますが、市民が主役のまちづくり、住みたくなる、住み続けたいまちの創造、教育充実都市、地域経済の活性化、雇用の拡大、市行財政改革の推進の五つの柱を具現化するための予算を計上したいと考えております。

とりわけ、教育充実都市につきましては、ジオパークを活用した教育により郷土愛を育み、国際交流を推進しながらグローバル社会を生き抜ける人材を育成するための教育環境の充実を図ってまいります。

既にマスコミで報道されておりますが、去る1月6日、株式会社レノファ山口代表取締役社長、河村孝氏がお越しになり、美祢市がホームタウンとして連携することの公式要請を荒山議長を初め、各団体代表者の御臨席のもと、受けたところであります。

レノファ山口FCの昨シーズンの成績は、J2、22クラブ中、12位で終わりましたが、今シーズンのJ2優勝を目指し、新体制のもと、既に活動を開始されたと同っております。

また、県内全ての市町とホームタウンとして連携することで、地域に根差したサッカークラブとして、ファンの拡大とスポーツ及び地域振興にも取り組んでおられ

るところでございます。

美祢市がレノファ山口FCのホームタウンになることにより、例えば試合会場などにおきまして観光やスポーツ、またジオ活動など、美祢市の情報を発信することや、レノファ山口FCの選手が美祢市のイベントに参加していただくことができます。

これら、あらゆる分野で連携し活動することは、活力ある美祢市のまちづくりにつながるものでございまして、双方に効果的なこととでございます。

正式には、2月に開催されますJリーグ理事会での承認を経まして決定されることとなりますが、県内で7市目のホームタウンになる予定となっております。

早いもので、本年3月には1市2町が合併し、10年目という節目の年を迎えることとなります。これまで、職員の皆様の御理解と御協力により、一体感の醸成を推進してきたところでありますが、さらなる醸成を図るとともに、本市の状況と課題を検証し、計画的に必要な施策を展開することで、住みたいと思うまちづくりを推進してまいります。

どうか、議員の皆様を初め、市民の皆様により一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、本年も議長を初め議員の皆様が御健勝で、美祢市議会がさらなる発展を遂げられますとともに、市民の皆様におかれましては、この1年が健康で喜びに満ちた年となりますことを心から祈念申し上げまして、私の年頭の御挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

○議長（荒山光広君） この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（綿谷敦朗君） 御報告いたします。

本臨時会に、本日までに送付してございますものは、執行部からは議案第1号の1件、事務局からは会議予定表でございます。

本日、机上に配付してございますものは、議事日程表（第1号）及び議案付託表以上2件でございます。

御報告を終わります。

○議長（荒山光広君） 本日の議事日程は、御手元に配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、秋枝秀稔議員、岡山隆議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、会期は1日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、既に送付いたしております予定表のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

日程第3、議案第1号を議題といたします。

市長から、提案理由の説明を求めます。西岡市長。

〔市長 西岡 晃君 登壇〕

○市長（西岡 晃君） 本日、平成29年第1回美祢市議会臨時会に提出いたしました議案1件について、御説明申し上げます。

議案第1号は、平成28年度美祢市一般会計補正予算（第7号）についてであります。

今回の補正は、国の補正予算に呼応した事業実施に係る予算を計上するものであります。

では、歳出予算の内容について、御説明いたします。

まず、民生費の社会福祉費において、国の経済対策の一環として実施される臨時福祉給付金の支給に関わる経費及び過年度精算返還金、合わせて7,965万2,000円を追加しております。

また、共楽荘費において、社会福祉施設の防犯対策として実施される地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の創設に伴い、共楽荘にフェンス等を設置するための経費として、317万円を追加しております。

また、児童福祉費において、このたび創設された保育所等整備交付金を活用し、防犯対策を実施する私立保育園に対する補助金として、194万2,000円を追加しております。

次に、農林費では、国のTPP中山間対策事業に対応するため、県営農地整備事業負担金241万3,000円を追加しております。

一方、歳出では、分担金及び負担金を15万円減額するとともに、地方交付税、国庫支出金及び市債合わせて8,732万7,000円を追加しております。

以上によりまして、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,717万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出予算それぞれ163億827万9,000円とするものであります。

次に、地方債の補正として、社会福祉施設整備事業債を追加しております。

以上、提出しました議案1件について、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（荒山光広君） これにて、提案理由の説明を終わります。

これより、議案の質疑に入ります。

日程第3、議案第1号平成28年度美祢市一般会計補正予算（第7号）についての質疑を行います。質疑はございませんか。岡山議員。

○6番（岡山 隆君） それでは、1、2点質問してまいりたいと思います。

今、市長のほうから臨時福祉給付金、これについては8,875万8,000円ということで計上されております。それで、今回この給付金につきましては、住民税が非課税の人が対象で、2019年の10月の消費税率10%引き上げと同時に導入する軽減税率の実施までの臨時的な措置と位置づけられております。

それで、臨時福祉給付金、この支給対象者は、この美祢市にあって何人の方がその対象となるということがまず1点と、もう1点は、この非課税の人がこの対象になっておって、ほぼほとんどの方が受けられると思うんですけども、申請し受給されると思うが、このうち受け取りされない方も可能性としてはあります。そういった対応について、今までいろいろ経緯があると思いますけれども、この辺の対応についてどのようにされるか、この2点についてお尋ねします。

○議長（荒山光広君） 岡山議員、あと予算決算委員会がございますので、今の内容は恐らく委員会の中でやられたほうがいいんじゃないか……

○6番（岡山 隆君） 別途やるんです。委員会。

○議長（荒山光広君） お答え、要りますか。

○6番（岡山 隆君） はい。お願いします。

○議長（荒山光広君） 福田地域福祉課長。

○市民福祉部地域福祉課長（福田泰嗣君） 岡山議員の御質問にお答えをいたします。

まず1点目、対象者は何人ぐらいを見込んでおるかということですが、大体5,500から6,000の間というふうに考えておるところでございます。これまでも臨時福祉給付金、現在もしておりますけど、その申請をされて支給を受けるまでの運びですが、期間を設けて御本人が申請、その前に対象者には通知をしております。それを受けて、御本人が来られまして、書面をそろえて申請という形になります。

その後、1カ月ぐらいの間に指定口座に入金という形をとりますが、その中で期限が迫ったときに、まだ申請がない方につきましては、今回で言いますと1月30日までを期限としておりますが、1月の上旬に個別通知をしておるところでございます。

ほかは、ホームページまたはMYT等で呼びかけをして、申請を促す対策をとっておるところでございます。

以上でございます。

○議長（荒山光広君） よろしいですか。岡山議員。

○6番（岡山 隆君） なかなかこの辺、市長が答えづらいところも……詳しいところですけども、基本的に毎回こういう形になりますので、受け取りがきちっとできるようなこういった対応、市長としてどう、今後毎回こういうことが出ますけれども、市長としてこういう問題を、全員が受け取れるようにしていくための対応、市長のお考え、聞きたいと思います。

○議長（荒山光広君） 西岡市長。

○市長（西岡 晃君） 今、課長のほうからも申し上げましたが、対象の方には御案内を申し上げます。それ以外にも、民生委員等、事あるごとにそういった広報をしっかりとしていきたいというふうに思っております。

また、岡山議員言われますように、対象の方には全員受け取っていただけるように、努力していきたいというふうに思っております。

以上です。

○議長（荒山光広君） その他、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第1号は、所管の委員会へ付託いたします。

この際、暫時休憩いたします。この間に、予算決算委員会の開催をお願いいたします。

午後1時20分休憩

午後3時25分再開

○議長（荒山光広君） 休憩前に続き、会議を開きます。

日程第3、議案第1号平成28年度美祢市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

本件に関し、常任委員長の報告を求めます。予算決算委員長。

〔予算決算委員長 猶野智和君 登壇〕

○予算決算委員長（猶野智和君） ただいまより、先ほど開催いたしました予算決算委員会の委員長報告を申し上げます。

まず、議案の審査結果から御報告いたします。

本会議において、本委員会に付託されました、議案第1号平成28年度美祢市一般会計補正予算（第7号）の1件について、先ほど委員全員出席のもと、慎重に審査いたしましたところ、全員異議なく、全会一致で原案のとおり可決しました。

それでは、議案の審査過程において、委員より質疑等がありましたので、その主なものについて御報告いたします。

委員より、臨時福祉給付金事業において、申請をしに来られない方への対応はどのようなになるのか、また、精算後の残額については、国庫に返還されることになるのかとの質疑に対し、執行部より、申請をしに来られない方に対しては、再度の通知を行うとともに、広報活動によりお知らせするよう努めています。しかし、支給対象者からの申請主義を基本としているため、申請をしに来られない方に対する個別の御連絡等については、考えていません。また、精算については、支給実績に伴い、国に返還することになっていきますとの答弁がありました。

また、委員より、このたび約8,800万円もの高額補正となるが、支給される給付金により、市内消費を喚起する対策は考えておられるかとの質疑に対し、執行部より、臨時福祉給付金事業は、国の事業を受けて遂行するものであり、本事業の

中では対応しかねますとの答弁がありました。

次に、委員より、給付金の受給者が仕事などの都合により受給申請を行えない場合、代理により申請手続を行うことができるかとの問いに対し、執行部より、委任状による代理申請は可能ですとの答弁がありました。

さらに、委員より、現在実施している臨時福祉給付金事業の申請率と、初期の認知症の方等に対する民生委員の対応はどのようになっているかとの質疑に対し、執行部より、現在実施している給付金（3,000円）事業については、申請率80%を満たしていませんが、1月上旬に再度通知を行い、その後はかなり申請が多くなっている状況です。また、民生委員の対応については、周辺の方へのお声がけ等を行っていただいていますとの答弁がありました。

順番が前後しますが、さらに委員より、県営農地整備事業において、暗渠排水工事に係る予算計上がなされているが、この事業の周知方法と工事の優先順位については、どのようになっているかとの質疑に対し、執行部より、県営事業のため、県が周知を行っていますが、農林課にお問い合わせの方に個別に周知することもあります。優先順位については、県へ要望し、その採択順で行われています。また、一般農業者が行う暗渠排水等については、他の補助金制度により行っており、基本的に優先順位は申請順となっていますとの答弁がありました。

また、議案に対する意見がありましたので、御報告いたします。

委員より、臨時福祉給付金支給事業は、国が行う経済対策であり、乗数効果をどう上げていくかが肝心である。そのあたりの工夫を今後も考えていただきたいとの賛成意見がありました。

以上をもちまして、予算決算委員会の委員長報告を終わります。

〔予算決算委員長 猶野智和君 発言席に着く〕

○議長（荒山光広君） 予算決算委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 質疑なしと認め、予算決算委員長の報告を終わります。

〔予算決算委員長 猶野智和君 自席に着く〕

○議長（荒山光広君） 以上をもちまして、常任委員長の報告を終わります。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第3、議案第1号平成28年度美祢市一般会計補正予算（第7号）の討論を

行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第1号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒山光広君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議されました事件は全て終了いたしました。

これにて、平成29年第1回美祢市議会臨時会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午後3時33分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成29年1月18日

美祢市議会議長

荒山光広

会議録署名議員

秋枝秀裕

”

岡山隆